

2010年1月13日

4403 is written

発表の仕方

今回扱うこと・扱わないこと

◎ 扱うこと

- 学会等のプレゼンの仕方
- ~~学会等の聴講の仕方, 質疑の仕方~~

◎ 扱わないこと

- プレゼン資料の作り方
- 学会参加の仕方
- 懇親会の重要性

目次

◎ 発表の仕方

- 発表までの準備
- 発表前の心構え
- 発表直前の振る舞い
- 発表中に心がけること
- 発表が終わったら

◎ まとめ

発表までの準備

発表前の心構え

発表直前の振る舞い

発表中に心がけること

発表が終わったら

発表の仕方

はじめに

- ◎ はじめての学会発表
 - 「あの有名な先生がボクの発表を…」
 - 「緊張して上手くしゃべれなかったら…」
- ◎ 学会発表は怖くないよ！全然怖くないよ！
 - 聴講者は君の発表を聞きたくて聴講してるよ！
 - 学生の発表には建設的な意見が寄せられます
 - 一部例外もあるけど（自戒の念を込めて

そんな聴講者のために
出来得る最善の発表をしたいよね？

発表までの準備

練習編

- ◎ 練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習
 - 練習した努力と時間は必ず報われる
 - 下手だと思うなら練習しなよ
 - 発表中に頭が真っ白に！
 - 真っ白になっても口をついて言葉が出るように
 - 無意識でもペラペラしゃべれるほどに練習しよう
 - 発表時間に収まるように
 - 過不足なく十分に研究内容を詰め込む
 - 早口が必要なら発表内容を再検討すべき
 - 聴衆はどんな前提知識を持っている？
 - 聴衆はどんな話を期待している？
 - どこで発表する？

発表までの準備

道具の使い方編

- ◎ PC/プレゼンツールの使い方を確認
 - 外部CRT出力の仕方
 - Fn+F3 ? F5 ? Win+P ?
 - フルスクリーンへの切替え, ページの送り戻し
 - F5, Shift+F5, ←, →, Enter
- ◎ レーザーポインタ, マイクの使い方
 - わからないなら調べる
 - 先輩に教えを請う

発表前の心構え

セッションが始まる前に

- ◎ プロジェクタとの接続確認
 - 使える解像度や切り替え方法の確認
- ◎ レーザーポインタや指し棒の有無確認
 - なければ自分のものを使う
- ◎ 座長にご挨拶する
 - ○番目の発表者です。よろしくお願ひします。
 - 挨拶しておいた方が気分が良いだろ？
- ◎ そもそも自分の席を確保する
 - 出やすいように、前よりの通路側が良い

発表直前の振る舞い

- ◎ 発表資料を開いておく
 - 繋いだらすぐに始められるように
- ◎ 発表者の交代は迅速に
 - 交代時間はプログラムに含まれていません
 - セッションの定時進行に協力しましょう
 - 発表者をコールされてから動かないように！
- ◎ ピンマイクの取り付けには注意
 - スイッチオンのまま取り付けない
 - 会場中にゴソゴソ音が鳴り響きます！

発表中に心がけること

姿勢編

- ◎ 誰に向かって発表しているか？
 - 相手はスクリーンか？PCか？
 - 聴衆は発表を理解しているか？
 - 速すぎないか？説明が冗長じゃないか？
 - 聴衆に目をやり，場の雰囲気を確認する
- ◎ 直立不動はかっこわるい
 - 動きのある発表は伝わりやすい
 - 棒立ちで原稿を読むだけなら初音ミクにもできる
 - 落ち着いた姿勢で（左右に揺れない）
- ◎ スクリーンを遮る位置に立たない

発表中に心がけること

言葉編

- ◎ 心がけてゆっくりと (Adagio)
 - 概ね緊張して早口になります
- ◎ 無意識に出る言葉の抑制
 - 「えー」「あー」「まあ」「で」
 - 「で」は使いどころによっては便利
 - 多用はうるさく聞こえる
- ◎ 過剰な敬語や謙譲語
 - 「発表させていただきます」
 - 「発表します」「発表いたします」で十分
- ◎ 「○○じゃないですか？」
 - 知らんがな

発表中に心がけること

立ち回り編

- ◎ レーザーポインタを無駄に振らない
 - 人間の目は動くものを追う習性があります
 - 注目してほしい箇所を指し示す
- ◎ 指し棒を縮めたり伸ばしたりしない
 - 手癖は目につきます
- ◎ マイクは等距離を保つ
 - ピンマイクならネクタイ等につけてしまう
 - ハンドマイクなら手が下がらないように注意！
 - マイクなしなら大きな声ではっきりと！

発表が終わったら 質疑応答に向けて

- ◎ 何を表示しておくか？
 - × 「クリックすると…」 という黒い画面は論外
 - × 「ご清聴…」 もダメ (**ご静聴**じゃないよ?)
 - × マルチディスプレイ設定で壁紙ぽっかり
- 「まとめ」を表示する
- スライドの一覧
- 著者所属やコンタクトアドレスなど
- その他, 伝えたいメッセージなど

発表が終わったら

質疑応答

◎ 質問されたら

- 質問内容に合ったスライドを表示する
- 質問が長い, または難解な場合
 - 質問内容を確認する
- **まず明確な回答を述べる**
 - 質問の8割は「はい」か「いいえ」である
 - 回答の理由は後から説明する
- わからないなら「わからない」でも良い
 - でも自分はどう思うかを述べるべき

まとめ

まとめ

- ◎ 練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習練習
 - しゃべりに慣れてくる
 - 説明が上手くなる
 - だんだんわかってくる
- ◎ 上手なプレゼンをたくさん見る・聞く
 - ustやニコ動などにいっぱいあるよ
- ◎ 発表は聴講者のために
 - 聴講者に礼を尽くして丁寧に

参考

- やればできる卒論の書き方
 - <http://www015.upp.so-net.ne.jp/notgeld/sotsuron.html>
- 卒研発表を経験して気づいた、研究姿勢・プレゼン・質疑応答のコツまとめ - ミームの死骸を待ちながら
 - <http://d.hatena.ne.jp/Hash/20080320/1206023787>
- プレゼンテーションに悩むすべての人達のために：プレゼンテーションの世界標準「構造的プレゼンテーション」 - 加藤 和彦のブログ
 - <http://d.hatena.ne.jp/kzhk/20091215/p2>
- 4年生の卒研発表を見学してきて感じたこと - yuyarinの日記
 - <http://d.hatena.ne.jp/yuyarin/20080220/1203470811>

参考

- ◎ 研究姿勢・プレゼン・質疑応答のコツ - 4403 is written
 - <http://written.4403.biz/archives/2008/03/post-49.html>
- ◎ 質疑応答に上手く対処するコツ - 4403 is written
 - <http://written.4403.biz/archives/2008/02/post-34.html>
- ◎ はじめての学会発表 - 4403 is written
 - <http://written.4403.biz/archives/2009/11/post-289.html>